

住宅金融
支援機構賞

GUNMA HOUSING
AWARD 2021

二層のスキップフロア のある平屋の家

【にそうのすきっぷふろあのあるひらやのいえ】

設計者 / 株式会社 関工務所 施工者 / 株式会社 関工務所



受賞作品

設計主旨 CONCEPT

大空間・大開口・平屋をご希望されていたお施主様

LDK南側には約6m分の大開口窓
LDKの勾配天井からつながって見える約2mの杉板貼りの軒裏
LDKからスタディスペース・書斎と2層になっているスキップフロア
南北に配置した約4mの大開口窓に挟まれた開放的なLDK
リビング北側に配置した木製の格子で囲まれたプライベートな中庭

「美しさ」・「強さ」・「開放感」を実現するため、お客様の想いと関工務所のデザイン・技術を融合してできた「二層のスキップフロアのある平屋の家」が完成した。



平面図

講評 REVIEW

私も住宅金融支援機構は、前身の住宅金融公庫の時代から、国民のみなさまの「住生活の向上」を使命として事業を行っております。

住宅に対するニーズは、時代の流れとともに変化するものですが、近年は、地球温暖化等の環境問題、頻発する大規模災害、少子高齢化等の様々な問題への対応も求められていると存じます。

今回、住宅金融支援機構賞の審査をさせていただきにあたっては、本コンクールの審査基準を踏まえた上ではありますが、各作品の省エネルギー性、耐久性・変異性、子育てのしやすさ等の観点について、特に注目させていただきました。

各作品は、いずれも優れたものですが、今回、住宅金融支援機構賞を授与させていただきます「二層のスキップフロアのある平屋の家」は、群馬県ならではの広い敷地を活かした「平屋」で、「深い庇」と「土間」を設けておられます。

この深い庇により「日差しが家に差し込むのを遮る」、これによって、夏でも家の中を通る風が涼しく感じられる工夫は、エアコンに頼らずとも快適な空間を実現し、群馬という地域性に合った仕様と存じます。

また、室内の快適な空間にあわせ、長い庇下のウッドデッキをリビングの延長とすることにより、家族が楽しめる空間となるよ

うな工夫もなされています。

そして、「この家に住み続けたい」という思いに応えられるよう、建物自体も十分な耐久性を備えておられます。特に、長期優良住宅の認定を取得されていることなどから、施主様、設計施工を担った事業者様の住まいの性能への意識の高さを感じました。

さらに、部屋に入る前でなく、玄関で外套上着が脱げる工夫や、仕事をしながら家族の気配を感じられるスキップフロアの書斎を設けるなど、現在のコロナ禍におけるテレワークなどにも対応しています。

以上の点を高く評価し、「二層のスキップフロアのある平屋の家」に、住宅金融機構賞を授与させていただきます。

